

いよいよ「令和2年度スタート」!!

久米高通信

七十七名が入学

島外から離島留学生等16名入学

新型コロナウイルスの影響により、臨時休校が続いており、県立久米島高等学校の入学式も、5月21日(木)に本校体育館で、保護者のご臨席のもと挙行いたしました。

入学式では、普通科50名、分科2名、合計52名の新入生が入場し、担任から一人ひとりを呼名した後に、本校校長並びに大平特別支援学校奥儀達子校長から入学を許可されました。

様々な対策を取り、式自体も縮小・短縮する形ではありましたが、無事にスタートできたいと思っております。

新入生を代表して新垣希美佳さんは、好きな言葉「出来ないからやらないのだから、やらないから出来ないのだ。」を紹介し、3年間「やれば出来る」の精神で様々なことにチャレンジしたいと挨拶しました。

在校生を代表して生徒会長の吉陽向さんが、久米高ならではの魅力を紹介し、「自分の中にある可能性を信じてとことん努力し、積極的に挑戦して高学校生活を楽しんでください。」と挨拶しました。



新入生保護者を代表して、新城望様は、志村けんさんの言葉「努力なんですよ、人が遊んでいかして遊んでたら普通の人になっちゃうし」を引用され、「『努力』という文字に磨かれなければ、光輝くことはできません。」と激励され、また「島の子と島外の子が互いに刺激し合えるのが大きく成長してくれなことを思っています。」とご挨拶を頂きました。

沖繩県立久米島高等学校
 発行所 校長 石原啓
 久米島町字嘉手石727番地
 電話(098)985-2233
 FAX(098)985-3168
 (校訓)誠実勤勉・自律協和
 忍耐持久・剛健進取



【生徒代表挨拶】



【新入生代表挨拶】



【担任、副担任、学年主任の紹介】



【入学許可を受ける新入生】



【新入生保護者代表挨拶】

